

自由律俳句

おおくさ編集室選

いつか亡夫と見た満月今宵は一人月命日 茶屋 木山 輝子
 いつしか面倒くさいと 茶屋 長谷川由美子
 背中合わせで暮らしている
 おいしいね片言のひ孫と蟹つつく湯宿 生山 渡辺 圭子
 もっちりほんのり甘い無花果を頬張る 茶屋 木山 操子
 アンカーのたすき掛けて疾走する成長の証 茶屋 藤原 寿郎
 肩腰に注射して野良仕事 印賀 久代 幹子
 腰が曲がり出す背筋伸ばして歩いてみる 神戸上 柴田 篤子
 土いじる指が針を持つもどかしさ 茶屋 岸本 治枝
 冬眠は大丈夫かな網戸に張り付く子蛙よ 茶屋 小林 道子
 背高泡立草はびこりひとりじめ 生山 弓場 里恵

冬の虹デザイナーの帰り道 神戸上 笹間 玲子
 石段の紅葉もはがれ宮掃除 宮内 田辺登志美
 ひたすらに塀のぼりたる鳶紅葉 宮内 船越 裕子
 美しく老いるは難し木の葉髪 矢戸 和田 淑子
 晩年は心豊かにおもとの実 豊栄 花倉美佐子
 子に従う齢となりぬ秋深し 宮内 木村萬佐子

短歌

半世紀前の相撲を写すなり 宝谷 横谷 秀子
 好みて眺めし亡母の浮かびぬ
 どんよりと師走の雲が 西の空
 時節は巡ぐる 待望の雪 下石見 浅川 三郎
 過疎の町照らし続けし人逝きし 霞 岸 尚子
 冬巡り来て冴ゆる星空
 新元号令和と名付く大和路の 阿毘縁 木村 民子
 緑豊かに栄え続かん
 平成に続く令和に栄えあれ 阿毘縁 木村 民子
 平和な御代を共に祈らん

編集後記

1年は早いもので、平成から令和に変わったこの1年間も終わりとなり、編集後記を復活させてからも1年が経過しました。今月は、2年ぶりに日南町民ミュージカルが上演されました。私も実行委員会からお誘いがあり、企画課職員役で出演させて頂きました。町民ミュージカルに初めて関わり、子どもから大人までさまざま世代の方たちとも繋がりを持つこともでき、自分自身のでき不出来に関係なく貴重な体験をさせて頂いただけだと思います。子どもたちも毎週、一生懸命練習していました。今後またミュージカルがあるときには、多くの方に子どもたちのがんばりを観ていただきたいと思います。

今月も一句

日南の 子どもが輝く ミュージカル

問 役場企画課 82-1115

「手話教室のお知らせ」

日南町手話サークルでは、手話教室を開催しています。
 手話が初心者の方でも安心です。おしゃべりをしながら、日常生活の中の簡単な手話表現を学習しています。
 手話に興味のある方は、一緒に学習してみませんか？

【お問い合わせ先】

石田由香里（080030529933）
 浅野 博美（090097341887）

「令和」



①右手の5本指を胸の前ですぼめる



②手を前に動かしながら指先を開く

「2年」



左手の人差し指と中指をたてて数字の「2」をつくる。
 左手を丸めて筒状にして右手の2本の指をポンとあてる。

「子(ねずみ)年」



右手の人差し指、中指をやや曲げた状態で口の前におく。
 右手の人差し指、中指を2回折り曲げる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

